

報道関係者 各位

新型インフルエンザ患者の死亡について

11月11日、北海道より、新型インフルエンザ患者の死亡について、別添の通り情報提供がございましたので、お知らせいたします。

なお、患者の個人情報については、特段のご配慮をお願いいたします。

新型インフルエンザ患者の死亡について

平成21年11月11日(水) 17:45

北海道保健福祉部保健医療局健康安全室

(照会先：医療参事 山口 亮)

TEL 011-204-5104

FAX 011-232-2013

平成21年11月11日(水)、釧路保健所管内において、お亡くなりになった患者1名が、新型インフルエンザ(インフルエンザウイルスA/H1N1)に感染していたことが確認されましたのでお知らせします。

亡くなられた方のご冥福を心よりお祈りいたします。

記

1 患者の概要

- ・釧路保健所管内在住の男子小学生(10歳代)
(既往歴：神経疾患)

2 死因

新型インフルエンザによる播種性^{なしゅ}血管内凝固症候群(DIC)

3 経緯

- 11月 8日(日) ・午後5時頃、発熱(42℃)、咳、胸苦感の症状出現。
- 9日(月) ・午前7時過ぎ、釧路保健所管内の医療機関を受診し、入院。
 - ・間質性肺炎の所見があり、インフルエンザ簡易検査の結果、A陽性。
 - ・午後5時頃、血圧低下、呼吸状態の悪化により、集中治療室で治療を実施。(人工呼吸器使用、他)
 - ・午後9時30分頃、医師が死亡を確認。
- 11日(水) ・道立衛生研究所においてPCR検査を実施し、午後2時頃、新型インフルエンザに感染していたことを確認。

【報道に当たってのお願い】

報道に際しては、お亡くなりになられた方及びご遺族のプライバシーに十分配慮していただくようお願いいたします。